



# いしかわ労福協

第 554 号 2014年 3月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会  
発行責任者 狩山 久弥  
編集人 上野 貞彦  
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号  
電話 (076) 231-1737  
FAX (076) 231-1731  
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp  
info@ishikawa-rofukukyo.jp  
毎月1回 25日発行

## 第10回ライフ・サポートセンター代表者会議

### 「活動の原点の再確認と進化に向けて」



LSC代表者会議

労福協・ライフ・サポートセンターは、3月7日(金)フレンドパーク石川において、第10回ライフ・サポートセンター代表者会議を開催した。



狩山理事長

の活動に向けて参加者との積極的な意見交換を経て、新年度に備えた。

狩山久弥理事長が、「昨年4月に労福協が一般社団法人へ移行した。また、ライフ・サポートセンターが活動10年を過ぎたことを踏まえ、更なる活動を続ける上でもライフ・サポートセンターの原点を再確認し、より公益性の高い事業を実施するなど活動を進化させることで、労福協とライフ・サポートセンターの地域にお

る貢献度アップと認知度の向上を図っていかねばならない。」と開会に先立ち挨拶した。

会議は、2014年度の活動に向けて、先の労福協理事会において決定した2014年度活動方針に基づく2014年度活動計画、同年度予算(案)、福祉事業団体支援活動、継続する周年記念事業の各議題について、上野貞彦事務局長、太田敏信事務局次長がそれぞれ説明し、確認された。この中で、活動の固定化解消や地域の均衡など、更なる展開ができるよう活性化委員会(仮称)の設置が提起され、LSCの活動の進化が期待された。さらに、予てより活動における環境づくりとして要望のあった旅費・日当や共済推進活動費についても説明され、LSC活性化へと弾みをつける材料となった。

また、参加者からは、説明事項に対する意見・質問が多く出され、2014年度に向けた意気込みを感じる会議となった。

最後に、柚木光副理事長が「活動の原点に立ち返り、労働者をはじめとする市民の生涯福祉に寄与できるようボランティアなどのライフ・サポートセンター活動を前進するため、引き続き協力いただきたい。」と代表者会議を締めくくり、2014年度の取り組みを進めた。



白山・野々市LSC 油会長



金沢LSC 綿会長

### 第3回事業団体連絡会議

労福協は、3月19日(水)第3回事業団体連絡会議を連合石川、福祉事業団体の代表者等15名が出席して2014年度自治体要請の取り組みについて総括した。

狩山久弥理事長が、「本年度の取り組みにおいては、0回答の無いよう各自治体に対し誠心誠意、要請事項の実現に向けてお願いしてきた。その回答は出揃っていないが、大所は前年並みを確保できた。来年度は、更に前進できるよう検討を加えて取り組みたい。」と開会挨拶をし、協議に入った。

会議では、本年度の取り組みにかかる連合石川地方議員団、地元地域LSC関係者等の参加協力状況、本日現在の関係自治体からの予算措置中間状況などが報告され、要請に対する取り組みの現状を共有した。

また、2015年度に向けた取り組みについて、「連合石川地方議員団との事前打ち合わせや協力要請、また一方で自治体の財政状況分析を行っていくことも必要だ。」として、参加者の意見等を集約し次期要請に向けて認識を深めて今年度の連絡会議を終えた。

### ライフ・サポートセンター事務担当者研修会



労福協ライフ・サポートセンターは、県内9地域の事務担当者9名を集め、2014年度における事務の

取り扱いなどの研修を行った。

研修会は、金沢市のフレンドパーク石川で開催され、地域ライフ・サポートセンター事務担当者、主催者13名が集まって行われた。

先のライフ・サポートセンター代表者会議において確認された事項をスムーズに実務に移行できるよう、詳細な資料などを提示し、これに基づいて指導・研修がなされた。

4月から新たに開始する旅費・日当の取り扱い、会計処理の留意点、決算スケジュール、継続する労福協50周年記念事業の取り組みなど具体的な事務処理について研修を行った。

参加者からは、取り扱い方法の疑問点に質問が多く出され、予定時間を超過する熱心な研修会となり、これからの作業の準備を進めることができた。

### これからの行事予定

(3月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
4月21日	月	石川県 公益法人等会計セミナー	県庁
〃	〃	中部労福協 第1回幹事会 (～22日)	名古屋市
29日	祝・火	メーデー協賛 第23回ボウリング大会	ジャンボボール
5月1日	木	第85回石川県統一メーデー	県中央公園
〃	〃	メーデー協賛 第48回勤労者ロードレース	中央公園～金沢城
12日	月	労福協 2014年度第1回理事会	フレンドパーク石川
15日	木	メーデー協賛 第14回グラウンドゴルフ大会	大和町広場
22日	木	勤文協 スケッチバス研修旅行	富山県
25日	日	メーデー協賛 第2回パークゴルフ大会	木場潟公園中央園地特設パークゴルフ場
29日	木	〃 第46回勤労者写真サロン展 (～6月2日 移動展)	小松市民ギャラリー ルフレ
31日	土	〃 第20回囲碁・将棋大会	フレンドパーク石川
6月5日	木	〃 第46回勤労者写真サロン展 (～9日 移動展)	アピオシティ加賀
9日	月	中部会館協議会 平成26年度定期総会 (～10日)	富山県
11日	水	労福協 第53回通常総会	フレンドパーク石川
12日	木	メーデー協賛 第46回勤労者写真サロン展 (～16日 移動展)	白山市民工房うるわし
〃	〃	〃 ふれあいチャリティゴルフ大会	ツインフィールズ
19日	木	〃 第46回勤労者写真サロン展 (～23日 移動展)	輪島市文化会館
27日	金	〃 第46回勤労者写真サロン展 (～30日 移動展)	パトリオ フォーラム七尾

## 第 42 回中部労福協定期総会



2月26日(水)  
第42回中部労福協定期総会が岐阜市で開催され、2013年度活動経過および決算、2014年度～2015年度の活動方針および2014年度予算を承認決定した。

2014年度～2015年度は、基本活動として「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、中央労福協・労働団体・未組織労働者・事業団体との連携を強化し、12府県各単協の力量を高める活動を推進することを掲げ、具体的活動として①中央労福協との協力・協同の取組み②ライフ・サポートセンター事業の充実③事業団体の活動支援・基盤強化の取組み④生協連・NPOとの連携による食の安全・地域福祉の取組み⑤政策制度要求に向けた自治体要請⑥国内外の研修・交流視察を行うことを決定した。

また、今回、役員改選があり、新会長に高田勝之岐阜労福協会長、副会長に宮下亮石川労福協専務理事と平田茂徳大阪労福協専務理事、事務局長に清水泰幸岐阜労福協事務局長がそれぞれ就任した。

総会後の基調講演では、「岐阜市の歴史と見どころ～岐阜市の文化的景観について～」と題して、岐阜市教育委員会・副主査の高木 晃氏が講演した。

LSC事務局次長 今西 十曜治

## メーデー実行委員会

連合石川、労福協、福祉事業団体で構成する第85回石川県統一メーデー実行委員会は、メーデー開催に向けての会議を3月7日(金)フレンドパーク石川で開催した。

今年の統一メーデーも、5月1日(木)の開催を基本として、県中央公園で開催する金沢中央大会のほか、県内7ヵ所において開催することを確認した。

また、開催に係る運営費や、メーデー会場における関連した取り組みや、協賛行事の開催について確認した。

今後は、各地区常任実行委員会により地区毎の詳細を協議決定し、メーデーの開催に向けて取り組むこととした。

### 協賛行事(予定)

- 第23回ボウリング大会  
4月29日(火)ジャンボボール
- 第48回勤労者ロードレース  
5月1日(木)中央公園～金沢城
- 第14回グラウンドゴルフ大会  
5月15日(木)金沢市大和町広場
- 第2回パークゴルフ大会  
5月25日(日)木場潟公園中央園地
- 第46回勤労者写真サロン展  
5月29日(木)～7月6日(日)  
小松市民ギャラリーから  
しいのき迎賓館まで、県内6ヵ所で展示
- 第20回囲碁・将棋大会  
5月31日(土)フレンドパーク石川
- 第25回ふれあいチャリティーゴルフ大会  
6月12日(木)ツインフィールズ
- 節電コンテスト  
対象期間8月

## 中部会館協議会

3月5日(水)～6日(木)、三重県津市において、中部会館協議会の本年度第3回目の幹事会が開催された。

幹事会には、中部ブロック会員会館11会館から8名が出席し、平成26年度定期総会の開催や提案議案について協議するほか、全国組織である全国会館協議会(全国労働者福祉会館協議会)のブロック再編に係る意見交換がされた。

次期定期総会は、富山県砺波市の越中庄川荘において開き、終了後、引き続き役員研修会を開催して、会館運営等に係る知見を広めるこ

とを確認した。また、全国会館協議会は、中部ブロック以外のブロックでは、新公益法人法対応や会館施設の老朽化などにより会館存続が困難となり止むを得ず退会するなど会員が減少していることで単独でのブロック運営に支障を期すことから、現在の5ブロックから3ブロックへの再編を模索しており、現状と今後の動向について話し合われた。今後は、全国会館協議会の次回幹事会などにおける状況を踏まえ、さらに踏み込んだ対応を協議することを確認した。

## 中央労福協第 45 次欧州労働視察団報告



全労済石川県本部長  
中村 栄一  
(石川県労働者福祉協議会副理事長)

中央労福協の「第 45 次欧州労働者福祉視察団」の一員として、2013 年 11 月 10 日から 20 日までドイツ、スイス、イタリアを訪問する機会を得ました。

今次欧州視察は、例年とは異なり I L O 活動推進日本協議会との共催で実施し、労働者福祉の観点に加えて、国際的な社会保障の動向や労使のパートナーシップなど、幅広い視点からの視察となりました。

団員には、連合、労働組合、地方労福協、労金、全労済、労協連などの団体から総勢 15 名が参加し、私が団長、副団長が鈴木俊男日本 ILO 協議会副理事長となりました。



コメルツバンクのプレゼン会場で (ドイツ・フランクフルト)

最初の訪問国ドイツでは、「人間中心主義の経営」を目指すパートナーシャフトの理念や勤労者の財産形成について講義を受け、従業員が企業の経営や資本、成果に関わることで、自身の財産が形成される過程があり、更にこれを支援するプロセスが確立されている体制は、企業側と従業員側に多くのメリットをもたらす点で、大変興味深い制度だと思われま

す。スイスでは、ILO (国際労働機関) を訪問し、国際的な労働規約の遵守や世界的に進行する



ILO本部前にて (スイス・ジュネーブ)

高齢化社会下での社会保障に関する ILO の状況認識と戦略について意見交換を行い、また、全世界の共通課題である高齢化社会に関した講演を受け、「新しい人口動態の下での雇用と社会的保護」が重要な問題であることを再認識しました。

イタリアでは、社会的協同組合の育成や指導・支援などを行っている本部と地方で先進的に実践している施設を訪問し、イタリア社会的協同組合の実践を学ぶと共に、とりわけ生活困窮者や就労困難者等を排除せずに社会に包み込んでいくための取り組みと、そうした事業を継続していくための基盤である資金調達や人材育成の仕組みなどを焦点にした視察を行いました。



ソルコ ブレシア前 (イタリア・ブレシア)

その仕組みの一つが、イタリア国内で最初に立ち上げたソルコ・ブレシア〔ブレシア〕で、小さな社会的協同組合による事業連合(コンソーシアム)のモデルになり、イタリア全土に拡大した発祥の地でもあり、関連施設を傘下に置きながら地方の特性を踏まえて、全体の目標や方向性を確立・周知する任務を担っている拠点でもあります。

係わる施設は 95 事業所に及び、多くは①福祉サービス、②組織への支援、相談受付、③就労支援を 3 本柱としており、全体で 4,100 人の雇用者を抱え 1 億 37 百万ユーロの取扱高となっている。関係施設が経営する更生者就労のレストランで昼食を頂きながら、様々な問題を克服し地域に浸透して大きな成果をあげている実態を見ること

が出来ました。

更に、重度の障がい者を社会の一員として積極的に支援しているB型(※1)社会的協同組合



福祉施設にて (イタリア・ブレシア)

フォルマーティカを訪問し、市役所や警察の通知書発送、病院の予約業務などを受託して障がい者の雇用を創り出している現実に、日本では考えられない行政や自治体との連携の強さを学ぶことが出来ました。



福祉施設直営農場売店 (イタリア・ボローニャ)

次に訪問したコーパップス〔ボローニャ〕では、農業生産活動を通じて職業訓練を行う教育農園や障がい者が就労するレストランを視察した。農業生産施設では、農産物の生産・販売と加工(ジャムや酢漬けなど)と園芸植物(シクラメンや観葉植物など)を種から育てて販売しており、基本的には2年間の職業訓練を積み、卒業試験合格者は認証を受けた後、一般農家で雇用される仕組みを確立しているとの事でありました。

最後の訪問先のレガコープ本部〔ローマ〕で



レガコープ本部 (イタリア・ローマ)



コロッセオ前にて (イタリア・ローマ)

は、法律に基づき毎年、協同組合の利益の3%を拠出し、新たな協同組合の立ち上げやリーダー養成などに活用する「コープファンド」という仕組みもあるほか、イタリアの法律は日本以上に障がい者の雇用制度が厳しく、一般企業は従業員15名から30名で1人、30名から50名で2人、50名以上で7パーセント、社会的協同組合では30



トレビの泉 (イタリア・ローマ)

パーセントの障がい者を雇用することが定められており、雇用できない企業は障がい者受入れ施設にお金を払って雇用を依頼し、企業としての社会的責任を果たす事となっている実態は、新たな雇用創出と社会的貢献のあり方でもあると実感しました。

日本と世界各国の社会の仕組みやセーフティネットのあり方に違いはあれ、「障がい者の教育や訓練を通じて社会の一員として受け入れていく制度は、今後の日本の少子高齢化社会に向けた対応の一策でないかと考えさせられ、今後の労働者福祉活動に活かさなければならない。」と考えさせられた視察となりました。

最後に、このような機会をいただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

※1

参考：イタリアにおける社会的協同組合

A型：生活一般に対する支援、健康や社会的、教育的なサービス福祉活動(高齢者福祉、移民、社会的弱者の救済等)

B型：労働を通じて福祉を実践する(身障者の教育や訓練、就労支援や事業運営等)

# 加賀地域 L S C

## 錦城学園招待ボウリング

加賀地域 L S C は、3月11日(火)毎年恒例行事となる錦城学園の利用者を招いてのボウリング交流会を、今年もたくさんの利用者の参加のもと、小松市の百万石リゾートレーンで開催した。



加賀LSCボウリング

当日は、参加利用者の足に合ったシューズを名簿にあるサイズを見ながら、並べる準備から始まった。

参加した利用者の方は、職員や支援者の付き添いを受けながらシューズを履き、合図とともにボウリングを始め、楽しいひと時を過ごした。

山本哲朗加賀L S C会長の開会挨拶で始まったこの行事は、錦城学園の板坂園長からの招待のお礼と、利用者代表の渡邊さんからの感謝の挨拶の後、プレーをスタートし、最初よそよそしかった利用者の方も最後には、話しかけてきたり、スキンシップを取りに来たりと楽しさや感謝の気持ちが伝わってくる交流となった。

園長とプレーの様子を見ていた折、園長から「この日を楽しみにしている利用者もあり、とても楽しそうにプレーしている。また、普段使わない筋肉を使うのでリハビリ面や気分転換の

意味でもとても良い機会でありがたい。」との話も聞くことができた。

楽しい時間もあっという間で、ボウリングを思いっきり楽しんだ利用者の方々は、感謝の言葉を残して帰路につき、その姿を見送って今回の活動を終了した。

ボランティア活動として、内容のある有意義なものでありライフ・サポートセンターの活動として良いアピールになったと感じている。今後もこのような活動を通じて地域貢献と活動のアピールをしていきたい。

加賀L S C事務局長 永井 達也

# 金 沢 L S C



## 退職者の確定申告をサポート

金沢地域 L S C は、昨年引き続き連合かなざわ地域協議会と連携して年金(雑所得)や医療費控除などの確定申告のお手伝いを行った。

電話での相談や実際の申告書作成のお手伝いは、49件となった。

このお手伝いによって還付申告となった金額の合計は約447千円となり、払い過ぎていた税金を取り戻すサポートができた。

来年も取組みます。ご利用ください。

金沢地域L S C 事務局次長 吉田 寿子

# 勤 体 協

- |  |  |
|--|--|
| <p>第48回県勤労者冬季バドミントン大会(3月9日・白山市若宮公園体育館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子①モルホニック</li> <li>ポイズン②第3おわざんZ③コマツ小松北電、WBC 98</li> <li>女子①LBC②WB C③第一シャトルズ、たんと倶楽部A</li> <li>混合①たんぼぼA②部SVC・A③森山SVC</li> <li>①Freedom②西南</li> <li>③SVC</li> </ul> | <p>第48回県勤労者冬季バドミントン大会(3月9日・白山市若宮公園体育館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子3組①Chopper②Perz③Tirreg</li> <li>女子1組①TNP②MM③TFT</li> <li>男子4組①津田駒工業②343③DISC EVERY</li> <li>男子①弥生ソフトバレーB②余喜SVC③SVC大徳A</li> <li>女子①Shine②ゆめまるA③ASANOS VC・B</li> </ul> |
| <p>第48回県勤労者冬季バドミントン大会(3月9日・白山市若宮公園体育館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子①モルホニック</li> <li>ポイズン②第3おわざんZ③コマツ小松北電、WBC 98</li> <li>女子①LBC②WB C③第一シャトルズ、たんと倶楽部A</li> <li>混合①たんぼぼA②部SVC・A③森山SVC</li> <li>①Freedom②西南</li> <li>③SVC</li> </ul> | <p>第48回県勤労者冬季バドミントン大会(3月9日・白山市若宮公園体育館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男子3組①Chopper②Perz③Tirreg</li> <li>女子1組①TNP②MM③TFT</li> <li>男子4組①津田駒工業②343③DISC EVERY</li> <li>男子①弥生ソフトバレーB②余喜SVC③SVC大徳A</li> <li>女子①Shine②ゆめまるA③ASANOS VC・B</li> </ul> |